

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|----------------------|--------|----------------------|
| 建物名称 | (仮称)藤沢本町開発事業 新築工事 | 階数 | 地上7F地下1F |
| 建設地 | 藤沢市本町四丁目1471-1 他 | 構造 | RC造 |
| 用途地域 | 近隣商業、準防火 | 平均居住人員 | 197 人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 8,760 時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 学校、物販店、集合住宅 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2020年1月 予定 | 評価の実施日 | 2018年8月9日 |
| 敷地面積 | 1,878 m ² | 作成者 | 大和ハウス工業㈱東日本中高層技術センター |
| 建築面積 | 629 m ² | 確認日 | 2018年8月9日 |
| 延床面積 | 4,222 m ² | 確認者 | 大和ハウス工業㈱東日本中高層技術センター |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆

①参照値 100%
②建築物の取組み 76%
③上記+②以外のオンサイト手法 76%
④上記+オフサイト手法 76%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.1

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|--|--------------|---------------------------|
| 総合 | その他 | |
| 省エネに配慮した設計をしている。 | | |
| Q1 室内環境 品確法の断熱性能等級4を獲得し、昼光率の光環境に対して高評価の設計計画としている。 | Q2 サービス性能 | Q3 室外環境(敷地内) |
| LR1 エネルギー | LR2 資源・マテリアル | LR3 敷地外環境 LCCO2排出率=76% |

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される